

図書館ニュース

みんなで作る図書館

No.91

●平成28(2016)年11月30日●名古屋女子大学中学校高等学校図書館●

<http://lib.meiodai.ed.jp/>

読書で広がる世界

志田理夢 先生 (国語科)

小学校3年生のときに図書室の貸し出しカードが配られました。今まで利用できなかった図書室が利用できるようになって少し大人になったような気持ちでした。そして、すぐに図書室でゆっくり本を選び静かに本を読む行為に夢中になりました。その図書室で最初に借りた本は、モーリス・ルブラン著 怪盗ルパンシリーズの一冊『怪盗紳士』(ポプラ社)でした。それからルパンシリーズは一年もしないうちにシリーズ全巻を読み終えました。結局、小学校卒業までに3回もルパンシリーズを借りて読みました。

ルパンシリーズから始まった読書熱はそのまますてりー全般へと進んでいきました。アガサ・クリスティー著の『そして誰もいなくなった』ではマザーグースの歌に合わせて次々と起こる事件にドキドキし、コナン・ドイル著 シャーロック・ホームズの短編の一つ『まだらの紐』を読んだ後には、トリックに衝撃を受け縞模様のロープが怖くなりました。高校生になると推理小説以外の本も多く読むようになりますが、それでも好きなジャンルはミステリーのままでした。現実的ではない設定の中で、論理的に推理が展開されるのを自分でも解くことで、読書をしながらパズルをしているようでした。

大学生になると推理小説好きの友人ができました。しかし残念なことに友人はホームズ派だったのです。因縁の戦い再びという感じです。私はパリの煌びやかな社交界を相手にルパンが大胆な盗みを働くということに痛快さを覚えます。色々言ってはみたものの私は非現実的な話に惹かれていたのです。それに対して友人は英国紳士がロンドンの街を中心に論理的に事件を解決していくことと、ホームズの相棒ワトソンも話を魅力的にしている一つだと熱弁を振るっていました。友人とはホームズ対ルパンで激論を戦わせたこともありました。

その友人にある日「何か面白い本はない」と聞いてみました。そこで紹介された本が坂木司著の『青空の卵』でした。その本は日常の謎というジャンルのもので殺人事件は起きず日常のちょっとした不思議な出来事を解決していくというものです。この本との出会いは私の推理小説観を大きく変えるものでした。それと同時に読書は一人で非日常感を楽しむものだという考えを改めることにもなりました。人と共有することの楽しさを知り、自分の読書の幅が人によって広がってもらえることを知ったのです。

その友人とは大学卒業後には年に数度しか会うことはありませんが、そんな彼女との挨拶は「最近何か面白い本あった」です。彼女のおかげで私の読書の世界は今でも広がっています。

皆さんは最近なにか面白い本を読みましたか。

みんなで作る



平成28年度
前期

図書委員・図書当番 による図書館づくり

本年度から図書委員・図書当番は、「カウンター係」「広報係」「展示・館内装飾係」「イベント係」「選書係」という5つの係に分かれて活動しました。どの係も充実した活動を行い、図書館や読書活動を盛り上げることが出来ました。これから各係の活動の様子を紹介します。

カウンター係の活動

- 貸出・返却の処理
- ラベル貼りなどの図書関連の作業

カウンター係よりメッセージ

思ったよりも昼休みに図書館を利用している人が多かったことに気づきましたが、それでももっと多くの人に利用してもらいたいと思いました。名女の図書館は探せば探すほど自分好みの本が見つかるので、本が苦手な人でも読みやすい本が見つかると思います。実写ノバライズなどもあるので、「あの映画見たかったのに…」と思っていた人もぜひ探してみてください。



広報係の活動

- 「新着図書案内」、「図書館通信」などの記事作成
- 放送原稿・ポスター作成など図書館の情報発信

広報係よりメッセージ

「新着図書案内」などを作り、学校の皆に見てもらうのが広報係の仕事です。私は、中学生になって本のおもしろさを感じることができました。このおもしろさを皆に伝えたいという願いから、広報係をすることに決めました。やってみたら、とても楽しい仕事でした。少ない時間かもしれないけれど、皆におもしろい本をすすめることができるので、とても良いお仕事でした。

展示・館内装飾係の活動

- 季節に合わせた図書館の飾り付け
- “図書委員おすすめコーナー”の展示
- ラウンジ文庫の看板・使い方案内・ポスター作成

展示・館内装飾係よりメッセージ

展示・館内装飾係は、図書館内の飾り付けやおすすめの本の紹介、今年から新しく始まったラウンジ文庫の利用についてのポスター作りなど、生徒の皆さんがたのしく図書館を訪れられるように工夫する係です。字や絵を描く作業が多く、初めてでも丁寧に教えてもらえるので楽しく作業することができました。



イベント係の活動

- 図書館で行うイベントの企画・準備
(例：企画展示・サプライズ貸出・読書会など)

七夕
イベント

イベント係よりメッセージ

イベント係はとても楽しい係です。主な内容は、季節や学校行事に合わせて、図書館で行うイベントを考え、準備するというものです。

前期では、七夕の時期に笹の葉に飾り付けをしたり、「体育の日」に合わせて「体育関連特集」という企画展示を行ったりしました。

本を読むことが好きな人はもちろん、あまり好きでない人もイベント係なら楽しく活動できると思います。



展示の様子



手作りのPOP

選書係の活動

●図書館にふさわしい本を選ぶ

選書係よりメッセージ

選書係とは図書館に入れる新しい本を選が係です。本を探すときには、新刊情報が載っている「ダ・ヴィンチ」という雑誌や、iPad を使ったりしました。本を選ぶにも基準があり、それらがクリアすれば選んだ本は入ってきます。本を探すことは、本好きの私にとってはとても楽しいことで、「この本読んでみたいな」と思う本がたくさんありました。これからも、すてきな本を選びたいです。

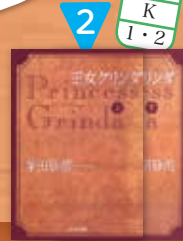
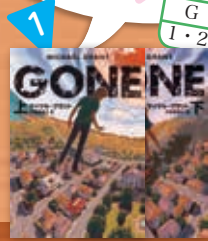
前期の選書係が選んだ本です!

高校生による選書
中学生による選書

選んだ理由

『GONE』

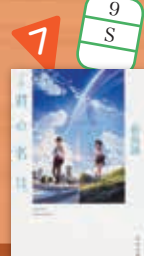
この内容が現実になったらパニックになってしまう。今を生きる若者たちの生き方を変える一冊になるかもしれないと思ったから。



選んだ理由

『14歳』

引きこもりの14歳の少年の話で、少年の心情が豊かに描かれていて、ぜひみんなに読んでもらいたいと思ったから。



選んだ理由

『笑うハーレキン』

いろいろな職業の人々の生活に迫る困難をどう切り抜けるかという本。壮絶な人生の物語を読んで欲しいから。



タイトル	著者
1 GONE 上・下	マイケル・グラント
2 王女グリング 上・下	茅田砂胡
3 クマのプーさん全集	A.A.ミルン
4 葬送学者 鬼木場あまねの事件簿	吉川英梨
5 14歳	千原ジュニア
6 神さまのいる書店 1・2	三萩せんや
7 君の名は。	新海 誠
8 笑うハーレキン	道尾秀介
9 いつも彼らはどこかに	小川洋子
10 烏に単は似合わない	阿部智里
11 きらきら眼鏡	森沢明夫
12 はなちゃん12歳の台所	安武はな

ラウンジ文庫できました!

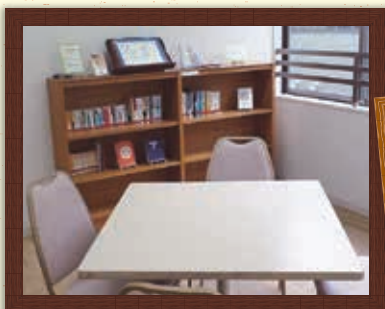
みなさんから寄付された本を図書委員と図書当番が協力して準備を行い、東館3階のラウンジに“ラウンジ文庫”を開設しました。ラウンジ内では自由に読むことができ、ノートに必要事項を記入するだけで、借りることもできます。後期には、1階のラウンジにも拡大する予定です。

気軽に利用してください!

ラウンジ内なら
読書自由!

ノートの記入で
貸出OK!

- 〔ノート記入事項〕
- ☑ 本の番号
 - ☑ 借りる人の名前
 - ☑ 借りた日、返した日



準備の様子

文化祭発表 図書館で調べ学習をしました

文化祭では、各学年が決めたテーマについて調べ、発表しました。

一貫1年生は、本学園と学園の創立者越原春子先生について、また創立者のふるさと東白川村について各グループで調べ、サイコロゲームをするなどさまざまな形で発表しました。

一貫2年生は「愛知県の環境の現状を調べ、解決すべき問題を発見しよう」というテーマを掲げ、自分が関心を持ったことを調べ、その内容とデータをグラフを使ってポスターにまとめました。愛知県統計グラフコンクールにも出品し、1名が入賞しました。

一貫3年生は、将来を見据え、自分が興味のある企業を自分たちで訪問予約し、訪問、企業の方にインタビューするなどして調べてきたことを、新聞とテレビ番組形式で発表しました。

一貫4年生・高校1年生は学園祭テーマの「連繫」にちなみ、いろいろな“つながり”をクラスごとに調べ工夫を凝らして発表しました。



前期は写真部、文芸部、後期に入ってからパソコン部が展示をしました。部活内容にちなんだ本を自分たちで選び、紹介文をつけたり、部で作成した作品の展示をしました。

部活動の展示紹介

この部活動展示では、普段はなかなか知ることのできない、他の部活動の様子や、いつもは手に取らないようなジャンルの本にも出会えます。



平成28年4月 ● 写真部展示



平成28年6月 ● 文芸部展示



平成28年10月 ● パソコン部展示

編集後記

今回は、「みんなでつくる図書館」をテーマに図書委員活動を特集しました。

図書委員活動は5つの係に分かれてそれぞれが「図書館づくり」に取り組んでいます。委員の創ったラウンジ文庫や図書館でのイベント展示、新しく買った本の案内など、皆さん充分活用しているでしょうか。図書委員の展示のほか、記事で紹介した部活の展示も行っています。読書の秋。図書館で新しい本との出会いを楽しんでください。

今年度前期に先生方からの推薦で購入した本の一部を紹介します

書名	著者名	請求記号	配架場所
世界十五大哲学	大井 正/寺沢恒信	1/O	文庫
女城主・井伊直虎	楠戸義昭	2/K	文庫
夢幻花	東野圭吾	9/H	文庫
掌の小説	川端康成	9/K	文庫
サファイア	湊 かなえ	9/M	文庫
遠い朝の本たち	須賀敦子	9/S	文庫
真田丸の謎―戦国時代を「城」で読み解く	千田嘉博	210/S	新書
図説イエス・キリスト	河谷竜彦	192/K	一般開架
政治をみる眼―一次の時代を動かす君たちへ	新藤宗幸	312/S	一般開架
毎日使いたい刺しゅう小物	佐藤ちひろ	594/S	一般開架
何様	朝井リョウ	913/A	一般開架
星座から見た地球	福永 信	913/F	一般開架
真田十勇士〈1〉～〈3〉	小前 亮	913/K/1～3	一般開架
ストロベリーライフ	荻原 浩	913/O	一般開架
春風亭一之輔のおもしろ落語入門	春風亭一之輔/山口 晃	913/S	一般開架
小説琉球処分〈上〉〈下〉	大城立裕	9/O/1,2	校外学習